

2016岡山市芸術祭

岡山市民の文芸

第48回岡山市民文芸祭受賞作品

ジュニアの部

【詩】

◎岡山市長賞

一億年の水

川久保 悠介（第三藤田小六年）

目をして 水になってごらん
雲の上で 世界中をたびしよう
下の世界が おもしろそうだったら
みんなで手をつないで 雲の上から
飛び下りるんだ
山の上に着地したら みんなで流れにのって
川下りを 楽しもう
遊んでつかれたら あたたかい太陽のしたの
おだやかな河原の冷たい水の中で
日なたぼっこをしよう
そして いろんな景色を見わたして
地平線の見える青い青い海にきたら
みんなつかれただろう？
だから 雲の上へのぼって 本を読んだり
ひるねをしたりして 次に下りるところまで休けいするんだ！
目をあけて 楽しいたびに
またおいで！

ぼくのパパはベイマックス

中 田 恵太朗（就実小二年）

ぼくのパパはベイマックス
おなかはプクプク だどこかわい
いっしょにいると ぼくのこころは
あんしんフワフワ

おばけやしきだってこわくない
たぶんね
ママとけんかしたって
お話すればだいじょうぶ
パパとね
パパがいれば ごはんもずっとずーっと
おいしくなるんだよ

いじわるなお友だちにあった時
たのしいことがあった時
ママにしかられてさびしい時
おもしろい本を読みおわった時
ぼくのそばに
パパがいっしょにいてくれたら
もつともーつとうれしいな
パパ とおいところでのおしごと
もうおわった？
パパ おうちのちかくの会しやに
なるといいね
ぼくはまってるよ
いつでも どんな時でも まってるよ

パパ ぼくはせかい一
パパのことが大すき
空の上を ブンブンとび回るくらい
大すきでいっぱいだよ

パパがぼくを
ギュッとしてくれるように
大人になったら ぼくもパパを
ギュッとしてあげるね

パパ わかる？
ぼくの気もち いっぱいとどいたかな？

◇岡山市教育委員会教育長賞

あさがおとせみ

野村 昊 平（就実小一年）

ぼくのあさがお
ちいさなめをだした
ふたばはつるつる
ハートのかたち
おみずたくさん おおきくなあれ

おとなのはっぱはざらざらで
一、二、三まい どんどんふえた
ぼくのてのひらよりも
おおきなはっぱもでてきたよ
しちゅうをたてたよ おおきくなつてね

ぼくのせよりも たかくまで
つるがのびて せいくらべ
おかあさんよりおおきくなあれ
みずをあげるよ がんばってね
なにいろのはながさくかな

となりのあさがおと
つるでてをつないだら
あかむらさきのはながさいた
はじめはここ つぎのひここ
いまは まいあさ八このはながさく

あさのみずやりいったとき
せみがつるにとまってた
しばらくしずかにとまってた
ぼくのあさがお すずしいの？
みにきてくれて ありがとう

【短歌】

◎岡山市長賞

右に来る！跳んで弾いたサッカーボールかけ寄る仲間とつかんだ勝利

内田 瑤 (横井小六年)

◇岡山市教育委員会教育長賞

夏休み新幹線でひとつとび駅でまっているセミとおばあちゃん

若宮 悠乃 (鹿田小五年)

銀で泣き銅で喜ぶオリンピックク重み違うが皆すばらしい

岩崎 幹矢 (岡大附中一年)

【俳句】

◎岡山市長賞

ははのせでなくいもうとはせみみたい

宋 慧 真 (御野小一年)

◇岡山市教育委員会教育長賞

水面にかぶ宝石睡蓮花

山本 咲綾 (横井小六年)

炎天下力を合わせて取る一点

山本 泰世 (鹿田小五年)

【川柳】

◎岡山市長賞

学校の再開サインうろこ雲

池田 彩花 (鹿田小五年)

◇岡山市教育委員会教育長賞

がんばればきつとあしたはできるはず

橋野 太功仁 (岡大附小三年)

曇天の心を晴らす青海原

松原 朋香 (岡山中央中三年)